

## 新規項目受託開始のお知らせ

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度下記項目につきまして、新規受託開始とさせて頂くことになりましたのでご案内申し上げます。

謹白

### 記

#### ● 新規受託項目

項目コード	項目名	検査法
787	インフルエンザ菌（無莢膜型）抗原定性	ELISA法
6711	百日咳菌抗体	蛍光ELISA法
1741	geniQ S.pneumoniae	リアルタイムPCR法
1742	S.pneumoniae定量-LQ	
1743	S.pneumoniae定量-SL	
1744	S.pneumoniae定量-WI	
1891	geniQ H.influenzae	リアルタイムPCR法
1892	H.influenzae定量-LQ	
1893	H.influenzae定量-SL	
1894	H.influenzae定量-WI	
6712	MRSA ラテラルフロー	PCR ラテラルフロー法

（詳細は次頁以降をご参照ください。）

◆ 受託開始日 2013年 9月 2日（月）

● 新規受託項目

項目コード	項目名	検査法
787	インフルエンザ菌（無莢膜型）抗原定性	ELISA 法
〔備考〕	検査試薬 : インフルエンザ菌ELISAキット「オーツカ」（大塚製薬株式会社） 検体容器 : 滅菌綿棒（滅菌チューブに入れて提出） 検査材料 : 中耳貯留液・耳漏、上咽頭（鼻咽腔）鼻汁 検体の保存・輸送 : 凍結 測定日 : 月～土曜 所要日数 : 2～3日 検査実施料 : 150 点（D012感染症免疫学的検査21） 基準値 : C.O.I.(カットオフインデックス)1.0未満（－）	

□ 検体の採取方法

1) 中耳貯留液・耳漏

中耳貯留液・耳漏を採取後、綿棒の綿球全体に絡めて検体とします。

2) 上咽頭（鼻咽腔）鼻汁

成人の場合は、中鼻道自然口部より鼻汁を採取してください。小児の場合は、上咽頭（鼻咽腔）より鼻汁を採取し、綿棒の綿球全体に絡めて検体とします。

\*過剰量の検体を採取すると濾過フィルターが目詰まりする場合がありますので、綿球全体に付着する程度に採取してください。

〔参考文献〕

- 1) 平井 義一：シンプル微生物学 改訂第3版, 南江堂；2000,p.167-8
- 2) 保富 宗城ほか：化学療法の領域, 18,1167-72,2002
- 3) Foxwell A R.,et al：Microbiol Mol Biol Rev,62,294-308,1988
- 4) St Geme,J.W.,III：Cell Microbiol,4,191-200,2002
- 5) 小坂 修ほか：社内資料（臨床性能試験に関するデータ）, 2010
- 6) 山中 昇ほか：小児中耳炎のマネジメント. 医薬ジャーナル社；2006.p.182-7

● 新規受託項目(研究項目)

項目コード	項目名	基準値(単位)	検査法
1741	geniQ S.pneumoniae	200 コピー / mL 未満	リアルタイムPCR 法
1742	S.pneumoniae定量-LQ		
1743	S.pneumoniae定量-SL	40 コピー / $\mu$ gDNA 未満	
1744	S.pneumoniae定量-WI	40 コピー / 検体 未満	

※ 検査材料、検体量、検体容器、検体の保存・輸送、検査スケジュール、所要日数等につきましては既存のgeniQシリーズと同様です。

[参考文献]

- 1) Koichi Izumikawa, et al: CLINICAL AND VACCINE IMMUNOLOGY, Vol. 16, No. 5, May 2009, p. 672-678  
Evaluation of a Rapid Immunochromatographic ODK0501 Assay for Detecting Streptococcus pneumoniae Antigen in Sputum Samples from Patients with Lower Respiratory Tract Infection
- 2) Muneki Hotomi, et al: PLoS ONE, March 2012 | Volume 7 | Issue 3 | e33620  
Evaluation of a Rapid Immunochromatographic ODK-0901 Test for Detection of Pneumococcal Antigen in Middle Ear Fluids and Nasopharyngeal Secretions

● 新規受託項目(研究項目)

項目コード	項目名	基準値(単位)	検査法
1891	geniQ H.influenzae	200 コピー / mL 未満	リアルタイムPCR 法
1892	H.influenzae定量-LQ		
1893	H.influenzae定量-SL	40 コピー / $\mu$ gDNA 未満	
1894	H.influenzae定量-WI	40 コピー / 検体 未満	

※ 検査材料、検体量、検体容器、検体の保存・輸送、検査スケジュール、所要日数等につきましては既存のgeniQシリーズと同様です。

[参考文献]

- 1) 社内基礎検討資料, 2009

● 新規受託項目(研究項目)

項目コード	項目名	基準値	単位	検査法
6711	百日咳菌抗体			間接蛍光ELISA 法
(枝)01	抗Fim2 IgG抗体	400未満	%	報告範囲:1~最終値 (表示整数5桁)
(枝)02	抗Fim3 IgG抗体	400未満	%	
[備考]	検査材料・検体量 : 血清 0.3 mL 検体容器 : 汎用容器 検体の保存・輸送 : 凍結 測定日 : 月~土曜 所要日数 : 3~4日			

[参考文献]

- 1) 日本薬剤師会雑誌、岡田ら、61,1,59-62,2009
- 2) 2012年第44回日本小児感染症学会総会・学術集会 小児科医院の職員における百日咳抗原に対する血清抗体の経年的変化(立川CL 小口先生)
- 3) 2012年第45回日本小児呼吸器疾患学会 百日咳の診断法におけるFim3,CatACT,C-FHA抗体測定の検討(北里生命科研 中山先生、渡邊先生)

● 新規受託項目(研究項目)

項目コード	項目名	基準値	検査法
6712	MRSAラテラルフロー		PCR ラテラルフロー 法
(枝)01	判定	検出せず	報告範囲: 検出せず, MRSA, MSSA, Other, 判定不能
(枝)02	femA	(-)	報告範囲:(-), (+)
(枝)03	mecA	(-)	報告範囲:(-), (+)
[備考]	検査材料・検体量 : 鼻腔・咽頭ぬぐい液(滅菌スワブ)、喀痰(2mL)、組織(20mg) 血液(EDTA-2Na加)・尿・髄液・胸水・腹水・関節液・膿:各1mL 糞便(拇指等大、液状便 1mL) 検体容器 : 滅菌容器、滅菌スワブ、EDTA-2Na入り採血管 検体の保存・輸送 : 血液(EDTA-2Na加)は冷蔵、その他は凍結 測定日 : 月~土曜 所要日数 : 2~3日		

[参考文献]

- 1) Clinical Usefulness of Multiplex PCR Lateral Flow in MRSA Detection:A Novel,Rapid Genetic Testing Method. Nihonyanagi S,Kanoh Y,Okada K,Uozumi T,Kazuyama Y,Yamaguti T,Nakazaki N,Sakurai K,Hirata Y,Munekata S, Ohtani S,Takemoto T,Bandoh Y,Akahoshi T. Inflammation.2012.35(3):927-34.